

としょかんだよい

2023年 2月号 No. 243

亶理町立図書館

〒989-2351 亶理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704



2月4日は『立春』、暦の上では春になりますが、まだまだ寒い日が続きます。体調に気を付けてお過ごしください。

図書館読み聞かせ講座

『紙芝居の演じ方を学ぼう』



集団への読み聞かせ会などでの紙芝居の演じ方を学ぶ初心者向けの講座です。

日 時：3月9日（木） 午後1時～3時

場 所：悠里館3階視聴覚ホール

講 師：佐々木 博美さん（紙芝居文化の会みやぎ会員）

定 員：30人 要申込（カウンターまたは電話）

図書館古典講座

「春って曙よ！」桃尻語で読む『枕草子』

講師に元宮城県図書館司書の萱場健之氏をお招きし、「枕草子」を読み解きます。初めての方でも楽しめる内容です。お気軽にご参加ください（どちらか1日だけでも受講できます）。

◇ 日 時 第1回 3月 3日（金） 午前10時30分～12時

第2回 3月10日（金） //

◇ 会 場 悠里館3階視聴覚ホール

◇ 申 込 図書館カウンターまたは電話



利用状況 2022年 12月

●開館日数	...	22日	
●入館者数	...	5,220人	（1日平均 237人）
●貸出利用者数	...	2,284人	（1日平均 104人）
●貸出冊数	...	10,647冊	（1日平均 484冊）



新着案内



巨理町在住 大谷努さん「道の奥には」収録

第5回仙台短編文学賞の大賞に選ばれた大谷努さんは、巨理町在住です。震災の津波で妻を失ったトラック運転手の物語。

『仙台短編文学賞作品集 2017▷2022』

仙台短編文学賞実行委員会 編 / プレスアート

請求記号 セ

画像は使
用できま
せん

佐伯一麦、柳美里、いとうせいこうら、東北出身・在住、もしくは東北に縁のある作家を選考委員とする仙台短編文学賞。2018年の第1回から2022年の第5回までの大賞、入賞作品を収録する。講評・各賞選評も掲載。

『残 照』

画像は使
用できま
せん

たなか よしき
田中 芳樹 著

/ 祥伝社

請求記号 タ

700以上の城を陥し、“神人”と畏怖された不敗の男、郭侃。モンゴル軍を率いた漢人武将は、「海に沈む夕日を見たい」という、たった1つの夢を叶えるために地の涯を目指す。

『クラックアウト』

画像は使
用できま
せん

ながさわ いつき
長沢 樹 編

/ 角川春樹事務所

請求記号 ナ

池袋に本拠を置く中国系反社組織「玄武(シェンウー)」を率いてきた孟会長の死期が迫っていた。跡目争い、対立ヤクザ久和組、警視庁。街は危ういバランスを保っていたが…。

- 図書館にまいこんだこどもの大質問 こどもの大質問編集部/編 青春出版社 015ト
- 弘兼流 60歳から、好きに生きてみないか 弘兼 憲史/著 三笠書房 159ヒ
- 102歳、一人暮らし。 石井 哲代/著 文藝春秋 289イ
- 伊達政宗の素顔 佐藤 憲一/著 吉川弘文館 W289タ
- 好きを生きる 牧野 富太郎/著 興陽館 289マ
- 「もしも夫が亡くなったらどうしよう?」と思ったら読む本 島根 猛/著 クロスメディア・パブリッシング 324シ

- 70代から「いいこと」ばかり起きる人 和田 秀樹/著 朝日新聞出版 367ワ
- 長谷川町子私の人生 長谷川 町子/著 朝日新聞出版 726ハ
- 手網でかんたんコーヒー焙煎 岩田 知也/著 淡交社 596イ
- シッパーつきポリ袋でつくる誰でもできる手前味噌 杵島 直美/著 ブティック社 M596キ
- へとへとでも手を汚さずに今日のおかずがポリ袋でできちゃった! ほりえ さちこ/料理 主婦の友社 M596ホ

※ W … 郷土、M … 婦人書コーナー

決定！第168回芥川・直木賞

1月19日に行われた芥川賞・直木賞選考会で、受賞作品が決まりました。貸出中の場合は、予約をすることができますので、お申し込みください。

◆芥川賞受賞作
【この世の喜びよ】
井戸川 射子 著
／講談社

◆芥川賞受賞作
【荒地の家族】
佐藤 厚志 著
／新潮社

◆直木賞受賞作
【地図と拳】
小川 哲 著
／集英社

◆直木賞受賞作
【しろがねの葉】
千早 茜 著
／新潮社

祝

芥川賞受賞 『荒地の家族』
おめでとうございます

第168回芥川賞に、仙台市在住佐藤厚志さんの「荒地の家族」新潮社が受賞しました。宮城県出身で、今までに芥川賞を受賞したのは、第105回 辺見庸さん（石巻市出身）「自動起床装置」文藝春秋、第165回 石沢麻依さん（仙台市出身）「貝に続く場所にて」講談社に続く3人目です。佐藤厚志さんは、2017年「蛇沼」で第49回新潮新人賞を受賞。小説家として活動しながら仙台市内の書店に勤務されています。これまでに出版された作品を紹介します。

●震災学 vol15 東北学院大学 荒蝦夷（発売）

※「鳥の海」収録 巨理町が舞台

●象の皮膚 新潮社 ※第34回三島由紀夫賞候補

●仙台短編文学賞作品集2017▷2022

仙台短編文学賞実行委員会/編 プレスアート

※「境界の円居」収録 第3回仙台短編文学賞大賞受賞 気仙沼市が舞台

現在 佐藤厚志さんは、河北新報日曜朝刊で書下ろし小説「常盤団地第三号棟」を連載中です。益々のご活躍をお祈りいたします。



佐藤厚志さんのサイン色紙
館内で展示中

巨理町が舞台

『荒地の家族』 佐藤 厚志 著 / 新潮社

画像は使
用できま
せん

請求記号

人が住み、出ていく。生まれ、死んでいく。あの災厄から10年余り。生活も仕事道具も攪われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が、止むことのない渴きと痛みを描く。『新潮』掲載を単行本化。

☆悠里館ギャラリー☆

「火災予防ポスター入選作品」
 展示期間：2月1日（水）～27日（月）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。



図書館休館のお知らせ



図書館は、蔵書点検のため、2月13日（月）から20日（月）まで休館します。長期の休館となりますので、1月31日（火）から2月12日（日）までの期間は、図書20冊まで、2月7日（火）から12日（日）までの期間は、視聴覚資料5点まで貸出いたします。ぜひ、ご利用ください。

- ◆ 図書資料 1人 10冊 → 20冊
- ◆ 視聴覚資料 1人 3点 → 5点



映画会

- ★ 日 時 2月25日（土） 14時～
- ★ 会 場 悠里館3階視聴覚ホール
- ★ 定 員 30人 ※要申込
- ★ 申込開始 2月7日（火） 10時30分～
- ★ 上映作品 「梅切らぬバカ」（77分）

入場無料



としかんカレンダー 2月



日	月	火	水	木	金	土
			1 ☆	2	3	4 ぽっぽ ☆
5	6 休館日	7	8 ☆	9 ぽっぽ ☆	10	11 休館日
12	13 休館日	14 休館日	15 休館日	16 休館日	17 休館日	18 休館日
19 休館日	20 休館日	21	22 ☆	23 休館日	24	25 映画会
26	27 休館日	28	※最終金曜日の2月24日（金）は開館します。			

★ おはなし会 … 子ども読書コーナーで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。
 水曜日：午後3時30分～ / 土・木曜日：午前11時～

★ お 願 い …マイバック持参にご協力ください。